

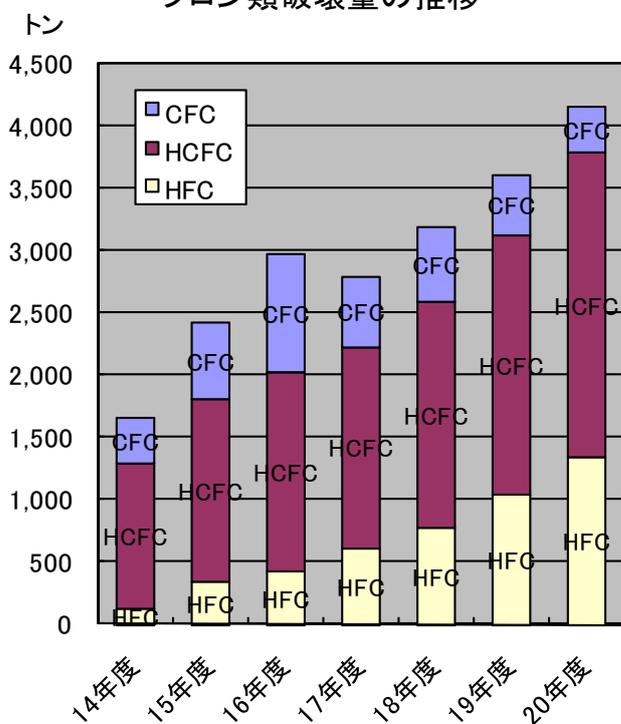
破壊量等の報告の集計結果

(単位 k g)

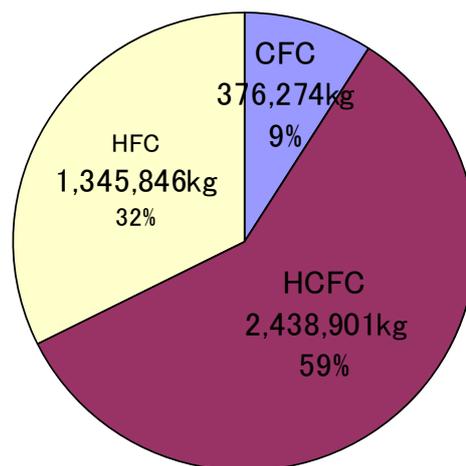
		C F C	H C F C	H F C	合計
破壊業者の年度当初の保管量		13,945	79,067	15,198	108,209
引 取 量	第 1 種 (業務用冷凍空調機器)	248,975	2,419,287	641,203	3,309,466
	第 2 種 (カーエアコン)	127,968	—	707,348	835,316
	合計	376,943	2,419,287	1,348,551	4,144,782
破壊量		376,274	2,438,901	1,345,846	4,161,021
年度末の保管量		14,614	59,453	17,904	91,970

※ 小数点未満を四捨五入したため、表中の数値の和は必ずしも合計欄の値に一致しない。

フロン類破壊量の推移



種類別のフロン類破壊量 (平成20年度)



(注)

C F C (クロロフルオロカーボン) - 冷媒、発泡剤、洗浄剤等として使用される。オゾン層を破壊する物質であり、モントリオール議定書に基づき 1995 年末で生産が全廃された。強力な温室効果ガスでもある。

H C F C (ハイドロクロロフルオロカーボン) - C F C の代替物として開発されたものであり、C F C に比べるとオゾン層を破壊する力が弱い物質。モントリオール議定書に基づき我が国においては 2019 年末全廃予定。強力な温室効果ガスでもある。

H F C (ハイドロフルオロカーボン) - C F C、H C F C の代替物として開発された、いわゆる代替フロン。オゾン層を破壊しないものの強力な温室効果ガスであり、京都議定書において削減対象物質となっている。